

…わたしと地球をつなぐ街…

# エコシティたかつ

## 推進事業 2014年度

**基本理念**  
地球環境危機の時代に対応した、  
自然の賑わいとともにある  
持続可能な循環型都市構造の再生と創造  
**100年後のたかつのまちのために**

### 「エコシティたかつ」の基本目標

**緩和策**  
**低炭素・省資源社会の実現**  
私たち一人ひとりが身近なアクションをおこし、  
地域/地球の二酸化炭素の削減につなげ、資源を  
有効に活用します

**適応策**  
**地域に即した防災まちづくりの推進**  
深刻化する局地的な豪雨や洪水、濁水に対し、  
流域の水循環に即した“水災害適応型都市”づくり  
を推進します

**自然の賑わい・生物多様性**  
**自然共生型都市再生の推進**  
丘陵などランドスケープを重視した、  
生命（いのち）の賑わい豊かな自然共生型の  
都市再生を地域から推進します

“流域”とは、  
降った雨が集まる、  
大地の範囲・領域  
のことです。



**自然の賑わい・生物多様性とは**  
池や湿地、森など  
多様な生態系に、  
たくさんの生きものが  
相互に関連しながら  
生息している状態のことです。



### 「エコシティたかつ」推進フォーラム ～みんなで作ろう「エコシティの輪」！～

- **学校ピオトーブ交流会**  
区内の小学校児童に、ピオトーブを活用した  
学習の成果を発表していただきました。  
**発表校：**  
梶ヶ谷小学校、上作延小学校  
下作延小学校、橘小学校
- **講演 地球温暖化適応策と「エコシティたかつ」**  
地球温暖化豪雨時代における水災害への対応  
と「エコシティたかつ」の取組みについて、岸由二  
慶應大学名誉教授（「エコシティたかつ」推進会  
議委員長）にご講演いただきました。



### 普及啓発、イベント

CCかわさきとの共催による子供向け環境イベント  
のほか、「エコシティたかつ」の取組みの紹介や雨水  
貯留タンクの設置案内を、川崎市環境フォーラムや  
高津区子どもフェアなどの各種イベントで実施しま  
した。



### みんなで進めよう！「エコシティたかつ」

「エコシティたかつ」は、高津区で生活し、学び、働き、活動する私たちが、  
それぞれの立場でできることを行い、相互に響き、支えあうことで、大きな  
推進力が得られます。

「エコシティたかつ」の各プロジェクトでは、支援ボランティア、参加者、協  
力者の募集を随時おこなっています。メールアドレスをご登録いただいた  
方には、イベント情報やボランティア情報などをお知らせします。

一緒に「エコシティたかつ」の活動を進めませんか。  
詳しくは右記の連絡先にお問い合わせください。



**連絡先：**  
川崎市高津区役所  
企画課/地域振興課  
電話：044-861-3131 / FAX：044-861-3103  
メールアドレス：67kikaku@city.kawasaki.jp  
67tisin@city.kawasaki.jp

join us!! 

検索  クリック!

### 「エコシティたかつ」協賛・協力企業

NEC プラットフォームズ株式会社、株式会社川崎フロンターレ、JA セレサ川崎、  
株式会社富士通ゼネラル、株式会社丸井、みぞのくち新都市株式会社  
(敬称略、50音順)

「エコシティたかつ」推進事業 2014年度 報告書概要版  
発行日：平成27（2015）年 3月  
発行者：川崎市/「エコシティたかつ」推進会議  
事務局：川崎市高津区役所  
デザイン：有限会社 tt-unit



# 2014年度の プロジェクト報告



## 学校流域プロジェクト

学校にビオトープ(池や草原、林など)や雨水利用施設を整備し、生きものや水循環について子どもたちが学ぶ場を作るプロジェクトです。



### ● 環境学習支援

2009～2013年度においてビオトープを整備した、区内小学校13校と中央支援学校に対し、ビオトープを活用した環境学習支援を実施しました。

また、学校の理科や総合学習でのビオトープの利活用を図るため、区内小学校教職員を対象とした「環境学習研修会」を実施しました。

### ● 雨水利用の促進

学校における更なる雨水の活用を図るため、梶ヶ谷小学校と中央支援学校に雨水タンクを新設しました。



## 区役所の緑化等、環境技術導入によるエコシティホール化の推進

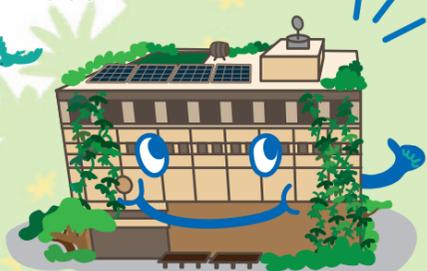
区役所庁舎では、屋上太陽光発電システム、在来つる性植物による壁面緑化や職員でづくりのビオトープ、ペットボトルキャップから作られたベンチの設置、光触媒看板の設置など、環境に関するさまざまな取組みを、例として展示しています。

### ● 緑のカーテン事業の展開

区役所や橋出張所、道路公園センターで育てたゴーヤーを区役所食堂で提供しました。

### ● エコシティホールツアーの開催

ガイドがわかりやすく解説します。ご希望の方は、ぜひご連絡ください。



## 「たかつの自然の賑わいづくり」事業

専門家と一緒に、水・緑・生きもの調査(外来の植物や生きもの探しも含む)を行い、さまざまな活動を通して、地球温暖化適応策・生物多様性保全への貢献を市民協働で行うプロジェクトです。



### ● 川崎市緑ヶ丘霊園内の森をモデル地区として作業を実施

川崎市立緑ヶ丘霊園内の森の一部では、アオキやシラカシといった常緑樹により、林床が暗く下草が少ないため、保水力が低下しています。霊園内の谷戸の森をモデル地区として、間伐による健全な森の再生や湧水の整備による水辺の創出のための取り組みを実施しました。



## 橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進

- ファーマーズマーケット(高津さんの市)の開催・定着化
- 農業体験、援農イベントの実施
- 農産物、特産品の紹介販売を実施
- 地域交流拠点との連携
- 区役所レストランで橘地区で取れた野菜を使ったメニューを提供



## 「小網代の森」見学ツアー

「エコシティたかつ」における「流域」を枠組みとした地球温暖化適応策や、生物多様性保全に向けた取り組みの参考とするため、首都圏で唯一「完結した自然状態の流域」が保全されている「小網代の森(神奈川県三浦市)」を「エコシティたかつ」推進会議メンバーで見学しました。

